

厳冬期に入った冬山の登山

危険です

冬山登山

市教育委員会では、今年も初心者向き「市民スキー講習会」を、津川町の清川スキー場を会場として二回にわたって開きます。参加ご希望のかたは、会場までは貸し切りバスを利用するため、定員になり次第締め切ることになっていますので、早めにお申し込みください。

●第一回目…一月二十八日
●第二回目…二月四日
●募集人員…いずれも四十名
●経費…一人九百円（バス代ほか休けい所料、雑費などを含みます）
なお、スキーのない人などは現地で借用できますので、くわしくは社会教育課へ…

初心者のための 市民スキー講習会 申し込みは早めに

仲間よ来たれ

料理の勉強補ける 学習グループ

毎週一回（木曜日の午後六時半～八時半頃まで）料理の勉強を続ける学習グループ（いろう火）で、参加希望の仲間を募集しています。

女子青年だけで構成するこのグループは、専門講師の指導を受けながら、自主的に料理実習（材料費は自己負担）を続ける学習グループで、公民館や社会教育課も援助、育成につとめています。

料理を習いたい参加希望者は、社会教育課へお申し込みください。

規律正しい健康な暮らしを!!

——冬期青少年健全育成総合対策実施事項——

お正月には、楽しい行事がたくさんあります。それに子どもたちも冬休み、ともすると、心のゆるみや、不規則な生活から、非行や事故につながります。

こんなとき、子どもたちの自覚はもちろんですが、おとな自身もけじめのある生活をして、みんながいっしょになって、子どもたちの心も体も健康に育て、いろんな事故の防止につとめましょう。

明るいあたたかい家庭にしよう。

親子が愛情と信頼とよきあつた家族みんなの語り合いが大切です。楽しいレクリエーションもたくさんあります。あたたかく、なごやかな家庭をつくるようつとめましょう。



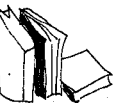
目標をもった生活にしよう。

生活のめあてをもつて、計画のある心や体づくりにはじめましょう。とくに新しい年をむかえ、新たな希望をもって生活できるよう心がけましょう。

非行や事故を防止しよう。

冬休みやお正月の行事などで、子どもたちの気はゆるんだり、それにおとなの悪い習慣で子どもたちをおまやかしがちです。

非行の防止や事故から子どもたちを守り、有意義な毎日を過ごせるようつとめましょう。



『1年の計は元旦にあり』

- ことしこそ料理をやってみませんか
- 自信がつかます
- 家族の信頼を受けます
- 毎日が楽しくなります

滝谷町5
☎(2)5000

新津料理学校

今年もどうぞよろしくお願い致します

式菓子・洋菓子・名菓の店

本町1
バスビル前



TEL
(2)0462

工業統計調査 にご協力を

いま、全国一斉に今年度の「工業統計調査」が実施されています。

工業統計調査は、明治四十二年以来、毎年継続して行なわれていたもので、わが国の統計のうちでは歴史のもっとも古いものの一つです。

ご承知のようにこの調査は十二月三十一日現在で製造業（製造卸売業のことで製造小売業は含まれません）のすべてを対象として調査され、その分布状況や、製造業活動の実態を明らかにし、国や地方公共団体の行政資料として広く利用されている重要な統計です。

すでにそれぞれの住宅には調査員が調査票の記入をお願いしてありますが、近頃取り集めに伺いますので、この調査趣旨を十分ご理解ください。調査票の記入提出についてよろしくご協力を願っています。



昨年のごことで恐縮だが師走になって風邪をひき、床についてしまった。日ごろあまり良いことをしていないものだから、反省の機会を与えてくれたのかも知れない。このところ毎年二・三日は、その機会に恵まれる。だから病気の程度にもよるが、一年の反省のためには絶好のチャンスでもある。また、来たるべき年への作戦を立てて飛び出すチャンスでもある。病気に對する負け惜しみであるが、作戦の機会とも思っている。

私たちは、社会という土俵の上へいよいよ押し上げられ「社会」という怪物と相撲をとられ、必

火の元卓検 忘れずに



- 石油ストーブやガスのストーブの取り扱いには十分注意して
- 外出時や就寝前には必ず火の元の点検を
- 老人や子ども、病人などはいつでも避難できるように、その対策を考えておきましょう
- 積雪時には、避難口、避難通路を常に除雪しておきましょう
- 消火栓付近は、万一のことを考えて除雪しておきましょう
- 屋根の雪おろしなどのときは注意して
- 火災になりそうなときはどんな「小火」でもすぐ消防署（局番なしの二九九番）へ通報しましょう

意見交換

北上新田 笠原三喜男

死にがきあがっている。そんなとき、土俵から離れた観客になって相撲解説者にしゃべり込む機会に恵まれた。と、親や妻の心配をよそに、自分勝手な解釈をしている年末であった。

私は、青年団の関係で自分の仕ごとかえりみず、県内を飛びまわることが一か月のうち十日はある。

間意見で方向をさぐる最も民主的なやりかたが、その話し合いの中から生まれる。すなわち、青年は自分の肌で、身体で直接感じていくのである。そこには「指導」という言葉はない。

先日、糸川へ行った時である。遅く三時のでいいつものように仲間の家へお世話になることになった。

新津の鳥は、利口なのかそれともいいのかわからない。たぶん声が聞こえない。ただカラスが私を知ってか知らぬか、数少なくはなかった。サメの上で「バカ」「バカ」と二度ほど鳴いて飛んできた。そして、我々の農業が今後どんな方向で発展するのかが交錯し、思案せざるを得なかった。

県連合青年団長・三十歳のバトン新田二十目の鳥道子さんにつなぎます。

謹賀新年

八百勤

駅前

TEL (3)1361

謹賀新年 社員募集

植字工・文撰工・機械工・セールス

荒木印刷所 TEL (2)2554